

## オーディオ実験室収載

### ZANDEN Model 120 の展開(52) —ベートーヴェン全集を聴く(52)—

#### 1. 始めに

前報(51)に引き続き、ベートーヴェン全集を集中的に聴いていきます。

#### 2. Model 120 設定条件の試聴方法

カートリッジは、My Sonic Signature Gold で、接続に関しては、ZANDEN Model 120 の活用(33)同様、下記のとおりとします。すなわち、アンバランス／バランス変換プラグを用いて BACU-2000 経由で Model120 にバランス入力し、アンプは Langevin 6V6pp を使用しています。

今回も P&G のフェーダーに替えてパッシブアテネーターの TruPhase を使用し、RCA 入力→RCA 出力とします。なお、AACU-1000 は TruPhase の入力側と出力側にセットします。

LINN LP-12→(フォノケーブル)→(アンバランス／バランス変換プラグ)→  
(BACU-2000) →Model120(バランス入力端子→アンバランス出力端子)→(アンバランスケーブル)→(AACU-1000)→TruPhase→(AACU-1000)→(アンバランスケーブル)→Langevin 6V6pp

なお、LINN LP-12 の再構成(22)で報告しましたように LP-12 の電源を交換し、外付けとしています。また、LP-12 の軸受けをカルーセルに更新しています。

音源としては、ベートーヴェンの歌曲と合唱曲を聴いていきます。これらは、Y 氏から頂戴したものです。

ドイツグラモフォン MG9566

歌曲集

ディートリッヒ・フィッシャー・ディスカウ(バリトン)  
イエルク・デムス(ピアノ)

#### 3. Model 120 設定条件の試聴結果

Model 120 の設定は、前報(1)と同じく、TELDEC の逆相、第 4 時定数は Mid で聴いていきます。

前報(51)に引き続いての歌曲集です。ある時は力強く、ある時はソフトに、そしてある時は軽快にと、曲に合わせてディスカウとデムスが描き分けていき、それらの自在な変容が聴きどころです。

#### 4. まとめ

今回も、アナログアキュライザーを TruPhase の入力側と出力側にセットしたこと  
に加えて LP-12 の軸受けをカルーセルに変更したことから、上記の歌曲の演奏のニ  
ュアンスがよく表現できるようになりました。

以上